

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

黙祷 ヨハネ 1:5 …… 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
*賛美 …… 9番 聖なる、聖なる、聖なるかな
*交読文 …… 47番
*使徒信条 …… 会衆一同
*頌栄 …… 174番 神の息よ
礼拝のための祈り …… 成田エクレシア:浪川執事 天声:小林伝道師
聖餐式 …… 281番 しみもとがも
メッセージ …… あらゆる物事が変えられ益とされるキリスト者(ローマ 8:28-30)
御言葉を適用する祈り …… 会衆一同
賛美 …… 456番 主とともにあゆむ
幸せと成功の宣言文 …… 会衆一同
献金感謝の祈り …… パスター
報告 ……
*主の祈り …… 会衆一同
*祝祷 …… パスター

天声教会は

- ・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5)
- ・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ 10:10)
- ・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ 10:10)
- ・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(第二テサロニケ 3:5)

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

____は主にお会いすることのできる内に、主を尋ねよ。近くおられるうちに呼び求めよ。悪しき者はその道を捨て、正しからぬ人はその思いを捨てて、主に帰れ。そうすれば、主は彼にあわれみを施される。____の神に帰れ、主は豊かにゆるしを与えられる。わが思いは、____の思いとは異なり、わが道は、____の道とは異なっていると主は言われる。天が地よりも高いように、わが道は、____の道よりも高く、わが思いは、____の思いよりも高い。天から雨が降り、雪が落ちてまた帰らず、地を潤して物を生えさせ、芽を出させて、種まく者に種を与え、食べる者にかてを与える。このように、わが口から出る言葉も、むなしくわたしに帰らない。わたしの喜ぶところの事をなし、わたしが命じ送った事を果す。____は喜びをもって出てきて、安らかに導かれて行く。山と丘とはあなたの前に声を放って喜び歌い、野にある木はみな手を打つ。いとすぎは、いばらに代って生え、ミルトスの木は、おどろに代って生える。これは主の記念となり、また、とこしえのしるしとなって、絶えることはない」。(イザヤ 55:6-13)

今月の御言葉は、ローマ 8:28 である。『神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。』現在起きている災いと見える事、煩わしい事、先が見えない絶望と見られる事…。それら全てを、神様が「益」と変えてくださるという幸いにあずかれる人とは「神を愛する人々」、すなわち神の言葉を守る人である(1ヨハネ 5:3)

ヨセフは兄たちの悪意によって、エジプトに奴隷として売られたが、神は彼をエジプトの宰相とし、イスラエルという一家を「国家」へと成長させるために肥沃な地・ゴシェンを準備し、そこで彼らが安心して産んで増えて行けるための「システム作り」をした。彼はまさに、神がすべての事を働かせ、益として下さった典型的な例であるが、忘れてはならない。その「益」とは「私達の益」ではなく、「神が備えておられる益」である。天が地よりも高いように、主が用意しておられる「益」は、私達が思う「益」より、はるかに高い(イザヤ 55:9)。その「益」とは、「御子のかたちと同じ姿」(29 節)になる事である。ヨセフが得た「益」とは、彼がエジプトの宰相(総理大臣)になった事ではない。この世の富や栄華を得る事が私達が目指す益ではなく、私達がその与えられた地位や富を用いて、多くの神の民を救う事こそ「神の益」であり、キリストのわざを行う事である。神は、ヨセフのように、神を愛し、主の御言葉をいつも心に抱いて守る人に、全てを働かせ益とされるのだ。

「神のご計画に従って召された人々」、この「ご計画」と訳されたギリシア語・プロテスミスは、「供えのパン」とも訳される(ヘブル 9:2)。故に、ここは「神に”供えのパン”として召された人々に対して」とも訳せる。つまり神に呼び出され、召された私達は、いわば、神の面前で常に供えられているパンのようなものである。私達が自らを「供えのパン」として聖別し、神に受け入れられる、きよい、生きた供えものとして自分を捧げ、御言葉にしたがって歩むなら、神は、私たちの人生の事柄を管理し、どんな事も最善へと導かれるのだ。

そして神が、召された私達のすべての状況を変えて益としてくださる目的は、私達が「御子のかたち」となる事である(29 節)。御子のかたち…それは、十字架と復活を通られた、栄光のキリストのかたちである。キリストは、十字架の死と復活を通して人類の最後の敵である「死」を打ち破り、罪もサタンも呪いも、十字架上で処罰して勝利し、天の御座で、鉄の杖をもって治めておられる。その栄光のキリストのかたちである。そのような栄光に満ちたキリストのかたちになる事が、私達に設定された最終目標である！キリストは、サタンであれ悪霊であれ、人であれ、彼らがどんな悪さをしようとも、それらに対して圧倒的に勝利されるお方である。私達も御子のかたちを身につけて行けば行く程、そのキリストのように、勝利者・支配者となって行き、人の悪意やサタンに、また病や悪霊に対して、圧倒的に勝利する者となって行くのだ。

イエス様と共に寄り添って歩んでいく限り、彼から流れて来るいのちの効力が、私達をキリストの似姿へとつくり変えていく。もし彼から離れ、世の道や、罪の道を歩んで行くなれば、彼からいのちは流れては来ない。だから私達は生涯、主と共に歩み続けるべきなのだ。神から召し出され(呼び出され)た私達キリスト者は、主と共に歩んで行く事によってさらに義と認められ、栄光化されて行く。『神はあらかじめ定めた人々をさらに召し、召した人々をさらに義と認め、義と認めた人々にはさらに栄光をお与えになりました。』(30 節)

神が義と認めてくださった私達・キリスト者を、罪に定めようとする者は、誰もいない。もし敢えてキリストにある私達を訴える、という事は、イコール、神を訴える事になるのだから。

そして神が私たちの味方であるなら、誰も、私たちには敵対できない。死も、いのちも、御使いも、権威ある者も、今あるものも、後に来るものも、力ある者も、高さも、深さも、その他どんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちを引き離すことは、できない、と書いてある(38-39 節)。

だから私達も、神を愛し(すなわち、神の言葉を守り)、神の前に捧げられた供えのパンとして自らを捧げるなら、神は私達の全てに関わって益とし、御国の完成のために私達を用い、義とし、栄光化して下さる。キリストにあって計画されていた私達が「完成」する将来を喜び楽しみ、キリストに似た者として誇りをもって歩み続け、彼と共に栄光化されていく私達でありますように！イエス様のお名前によって祝福します！

お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

第17巻32号

2022年8月7日

横浜天声キリスト教会

礼拝 週報



集会案内

主日礼拝(日曜)

日本語礼拝 礼拝 11:30
English Service 14:00

日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～
火～木 夜の祈祷会 19:00～

水曜礼拝

1部 13:00～
2部 19:00～

金曜祈祷会

19:00～

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → youtube.com/c/横浜天声キリスト教会

アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅

6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分

JR・関内駅より徒歩10分

京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージをメールで
お届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

〒231-0058

パスター：林和也 川合ゆきえ

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voice.of.christ.yokohama/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



YouTube